



# 稲藁と暮らす

勸進代地区の稲藁文化

|     |                                  |
|-----|----------------------------------|
| 事業名 | 稲藁と暮らす～勸進代地区の稲藁文化～               |
| 概要  | 勸進代地区における稲藁文化と継承の実践を紹介           |
| 目的  | 稲藁文化とその現状についての理解を深め、地域文化の発展に寄与する |
| 期間  | 2020年11月10日(火)～12月27日(日)         |
| 休館日 | 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)                |
| 会場  | 丸大扇屋内蔵・新蔵                        |
| 時間  | 10:00～17:00(入場は16:30まで)          |
| 料金  | 無料                               |
| 主催  | 一般財団法人 文教の杜ながい                   |
| 助成  | 令和2年度置賜文化フォーラム地域文化振興支援事業(※)      |

※置賜文化フォーラムでは、山形県置賜総合支庁と置賜管内3市5町の文化行政関係者や民間文化団体代表者等で組織し、当該支援事業の他、置賜こども芸術祭などを通して置賜地域における文化振興を図っています。  
<http://okibun.jp>

※来館される方に、感染症対策としてマスクの着用、手指の消毒、検温、ソーシャルディスタンス等のご協力をお願いいたします。なお今後の状況によっては臨時休館や、予定されているイベントを中止する場合がございます。

問い合わせ | 一般財団法人 文教の杜ながい 事業企画担当：後藤拓朗

[住所] 山形県長井市十日町1-11-7

[電話] 0238-88-4151 [FAX] 0238-88-4045

[Mail] [bunyouyou@e.jan.ne.jp](mailto:bunyouyou@e.jan.ne.jp)

[Website] <https://bunyouyounomori.jimdofree.com>

## 趣旨

文教の杜ながいでは、県指定有形文化財・丸大扇屋内蔵・新蔵を会場に、年間4回の企画展を開催しております。この度、令和2年度置賜文化フォーラム地域文化振興支援の助成を受け、展覧会「稲藁と暮らす～勸進代地区の稲藁文化～」を開催し、農村の暮らしを形成してきた稲藁文化について、長井市勸進代地区の実例と継承への取り組みをご紹介します。

稲藁は生活のあらゆる場面で活用され、中でも草鞋は地区で催される黒獅子まつりには欠かせない履物として、今でも重要な役割を果たしています。しかし昨今の稲作の機械化や担い手不足に伴い、材料となる稲藁が育成されず、地域に根付いていた稲藁文化の消失が懸念されています。そうした現状を受け、文教の杜ではここ数年にわたり勸進代地区の協力の下で草鞋づくりのワークショップを開催し、稲作から草鞋づくりまでを包括的に取り扱ってきました。

本展では解説パネルや記録映像、また藁製品の実物展示などを通じて、勸進代地区の稲藁文化とその状況や課題、継承への取り組みを紹介し、地域文化の現状と未来を考えます。

## 鑑賞のポイント

### 勸進代地区で長年に渡り稲藁製品を制作してきた田畝弘<sup>たせ</sup>さんの作品を紹介

農業に専念ながら、冬仕事として稲藁製品の制作を続けてきた田畝弘さんの作品から、履物やミノなど一部を借用し展示。多様な稲藁活用事例をご紹介します。



### 黒獅子まつりに使用される草鞋の制作工程を紹介

草鞋とその制作工程がわかる途中経過物、また制作に使用する用具を展示。草鞋の作り方や構造、また名人と言われる田畝さんの技術をご紹介します。



### 稲藁文化の現状や将来提案について解説パネルによる紹介

過去に文教の杜で制作した、稲藁文化にまつわる取り組みや課題、提案などをまとめた冊子「草鞋を編む」「稲藁をつくる」をパネル展示し、理解を深めます。



## 勸進代地区の取り組みをまとめた映像作品「草鞋をつくる」を紹介

長井で活動しているアートコレクティブ「アメフラシ」が制作したドキュメント映像を展示。勸進代地区の美しい里山の風景のもとで営まれる、稲藁づくり、草鞋づくりや継承の取り組みがわかりやすくまとめられています。



## 関連事業

### トークショー

#### 「稲藁をつくる」制作談

勸進代で長年に渡り稲藁製品を制作してきた田畝弘さんと、ドキュメント映像「草鞋をつくる」を制作したアートコレクティブ「アメフラシ」の代表・村上滋郎さんから、制作秘話や継承への取り組みなどのお話を伺います。

日時 | 11月23日(月・祝) 14:00より

会場 | 小桜館

### ワークショップ

#### 農家の冬仕事・草鞋づくりを体験しよう

古来より藁細工は農家の冬仕事として行われてきました。このワークショップを通じて草鞋の作り方を習得しながら、稲藁文化の伝統と普及、継承について考えます。

日時 | 2021年1月中を予定 ※決まり次第文教の杜ウェブサイトにてお知らせ致します。

会場 | 小桜館(予定)

## 同時開催

### 長沼孝三彫塑館第3期展示 | 収蔵品展「ココロの形」 / 小ケース展「長沼孝三に届いた丑年年賀状」

作家の思想が表現された「怪」シリーズや、季節感のある彫塑作品を展示。2階小ケースでは、芸術家などから届いた創造性あふれる年賀状(複写)を紹介。長沼孝三彫塑館にて12月27日まで。

| 入館料       | 大人   | 中高生  | 小学生  |
|-----------|------|------|------|
| 一般        | 300円 | 200円 | 100円 |
| 団体(20名以上) | 240円 | 160円 | 80円  |

問い合わせ | 一般財団法人 文教の杜ながい 事業企画担当: 後藤拓朗

[住所] 山形県長井市十日町1-11-7

[電話] 0238-88-4151 [FAX] 0238-88-4045

[Mail] bunkyou@e.jan.ne.jp

[Website] <https://bunkyounomori.jimdofree.com>